

社協の 会員募集 ご協力をお願いします。

社協や地区福祉委員会の活動を財政面から支援いただく、支え合いのための協力金が「会員会費」です。会員はいわば社協の活動を応援する“社協サポーター”です。毎年、自治会のご協力を得て「個人会費（1口200円）」の加入を呼び掛けています。おひとり何口でも加入いただけます。福祉のまちづくりに向け、広く住民の皆さんのご協力をお願いします。



ささえ愛 ネットワーク 参画団体募集

ささえ愛ネットワーク（島本町生活支援体制整備協議体）は、地域の支え合いのしくみづくりを進めるための「協議体」に参画いただける住民団体、組合、企業などを募集しています。高齢者の生活を中心としたしくみづくりですが、包括的な視点での活動であれば属性は問いません。活動の様子をスライドショーで紹介していますので、是非ご覧ください。興味関心のある方は社協の生活支援コーディネーター(担当大島)までお問い合わせください。



1968(昭和43)年 島本町社会福祉協議会設立

1968～72年

- 心配ごと相談所開設
- 世帯更生資金貸付事業開始
- 共同募金運動開始
- 新生活運動開始
- 献血推進事業開始

1984(昭和59)年
第1回島本町福祉大会開催
社会福祉法人認可取得

1984年10月1日
「やまぶき」第15号
社会福祉法人化と第1回島本町福祉大会開催を伝える記事が掲載されています。

1989(平成元年)年9月15日
「やまぶき」第25号 B4判からB5判に変更
小さめのサイズに変更、モノクロからカラーを使った2色刷りになりました。

1996(平成8)年
ふれあいセンターへ事業所移転

1998(平成10)年6月30日
「やまぶき」第61号
再度B4判に戻り、翌年から隔月で発行開始。より多くの情報をお届けできるようになりました。

2005(平成17)年4月
「やまぶき」第100号発行

2018年 大阪北部地震

2022(令和4)年1月 フルカラー化

2024年 能登半島地震

1960

1970

1980

1990

2000

2010

2020

1977(昭和52)年 創刊号(1面)
広報紙「やまぶき」創刊

1977～79年

- 会員会費制度導入
- 小学校区ごとに地区福祉委員会(第一～第三)設置
- 給食サービス事業開始
- 法律相談事業開始

1981～87年

- 第四地区福祉委員会設置
- ボランティアセンター開設
- 第1回ふくしふれあい広場開催
- 家庭奉仕員派遣在宅福祉サービス事業開始
- 巡回ヘルプサービス事業開始

1990年 配食サービス事業開始

1995年 阪神・淡路大震災

1995年2月1日
「やまぶき」第47号
災害ボランティアに関する記事が初めて掲載されました。

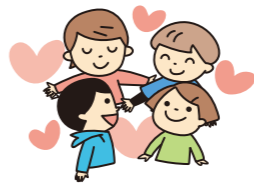
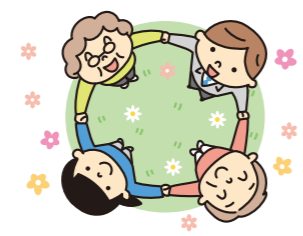
2000年 介護保険法施行

2000年2月15日 「やまぶき」第69号
介護保険に関する何でも相談とホームヘルプサービスについての案内を大きく扱い、新制度に対する不安を軽減できるよう努めました。

2011年 東日本大震災

2011年6月15日 「やまぶき」第137号
島本町社協からも災害ボランティアセンターの支援に職員派遣しました。

2017(平成29)年7月
「しまもと社協だより」にリニューアル
タイトルとともに、サイズもB4判からA4判に変更しました。



心だんのくらしのしあわせを目指して46年

「しまもと社協だより」 2000号達成しました!!

島本町社会福祉協議会の広報紙は、社協設立から約9年後の1977(昭和52)年1月「やまぶき」として創刊しました。社協は当初、行政主導で、福祉関係諸団体を構成員として設立されました。より住民主体・住民目線で地域福祉を推進するため、地区福祉委員会などから広報部員を募り広報紙を編集・発行することになりました。約40年間、地域で愛された「やまぶき」でしたが、社協の組織改編に伴い平成29年7月現在の「しまもと社協だより」にリニューアルしました。令和4年からはフルカラー化、住民の皆さんに身近な「いま知りたい」福祉情報をタイムリーにお届けしています。

表紙について

次の節目の300号を迎えるのは、現行のペースでいくと25年後！です。「次代へつなげていける広報紙であるように」との願いを込めて、町内で何らかのかたちで「ふくし」に関わっている皆さんの笑顔と「心だんのくらしのしあわせ」をコラージュしました。この「しあわせ」を守っていける「ふくし」を、みんなで築いていきましょう。